

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	どーむ		
○保護者評価実施期間	令和6年 12月10 日		～ 令和6年 12月28 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20名	(回答者数) 17名
○従業者評価実施期間	令和6年12 月10 日		～ 令和6年 12月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 15日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日ごろから子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができています。	送迎時のお話し、連絡帳で様子を共有し課題となることや心配事などに寄り添いながら、一緒に考え改善点を探りながら支援を進めている。	今後も保護者の方とコミュニケーションをとりながら、より良い支援ができるように努めていきます。
2	保護者同士の交流の機会を設けている。	保護者同士の情報交換、交流の機会として年に4回の茶話会を開催している。	今後も保護者の方のご要望、ご意向を取り入れて内容を検討し開催に向けていきます。
3	お子さんが安心感を持ち楽しく通所している。	全職員がお子さんの様子を把握し、気持ちに寄り添い、褒めながら自信を育てていくことを大切に進めています。	職員のさらなる支援力向上に努めます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング)研修の機会を提供できていない。	他機関で実施されている研修会、ペアレントトレーニングのご案内をしていますが、市、町により開催の機会に差がある状況です。	保護者の方のご希望を伺いながら、内容を検討し講師を依頼するなどして実施に向けていかれるように努めます。
2	非常時対応についての保護者への発信	B C P、感染症対応マニュアル等を作成し、事業所内に掲示しています。	目に留まりやすい場所に掲示していくことを検討していきます。 どーむだよりで避難訓練の様子を発信していきます。
3			